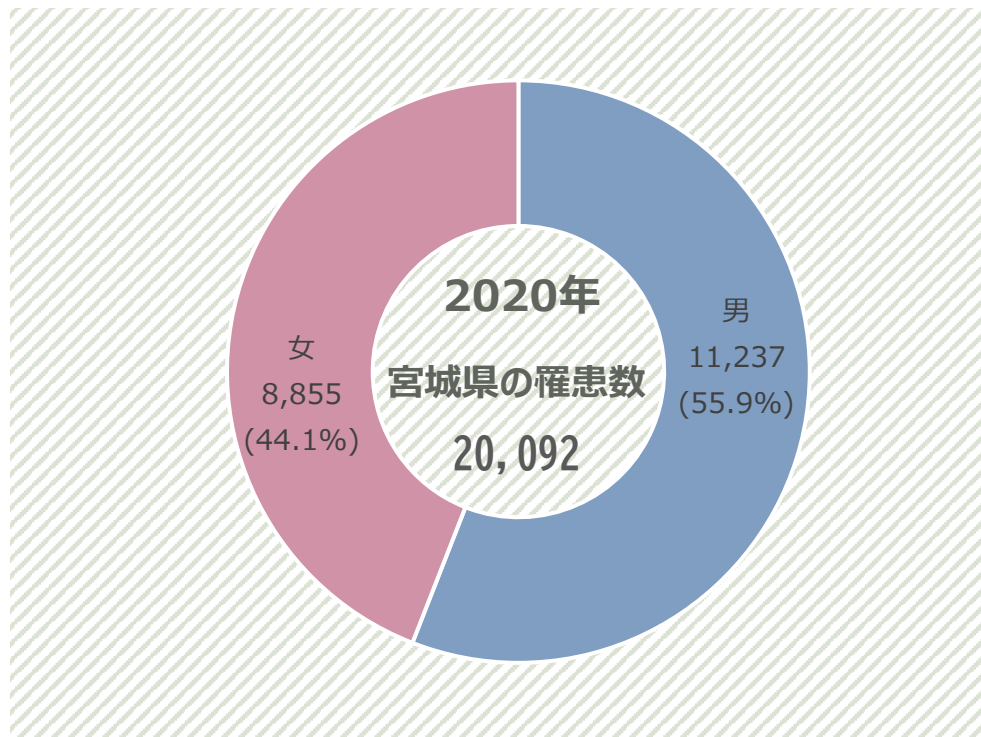


# 宮城県のがん罹患

令和2(2020)年集計

## 罹患数



2020年に宮城県で新たにがんと診断された件数

**男性 11,237 件**

**女性 8,855 件**

男性は女性よりも多く、全体の約6割を占めていました。部位別では、男性では、大腸、胃、肺、前立腺、膀胱の順に多く、女性では、乳房、大腸、子宮、胃、肺の順に多くなっていました。

※上皮内がんを含む（以下、図表のすべてで同じ）

## 部位別にみた罹患の多い順

	1	2	3	4	5
男性	大腸	胃	肺	前立腺	膀胱
女性	乳房	大腸	子宮	胃	肺

## 宮城県のがん罹患 令和6年7月

編集：宮城県立がんセンター

発行：宮城県保健福祉部 健康推進課

連絡先：〒981-1239

宮城県名取市愛島塩手字野田山47-1

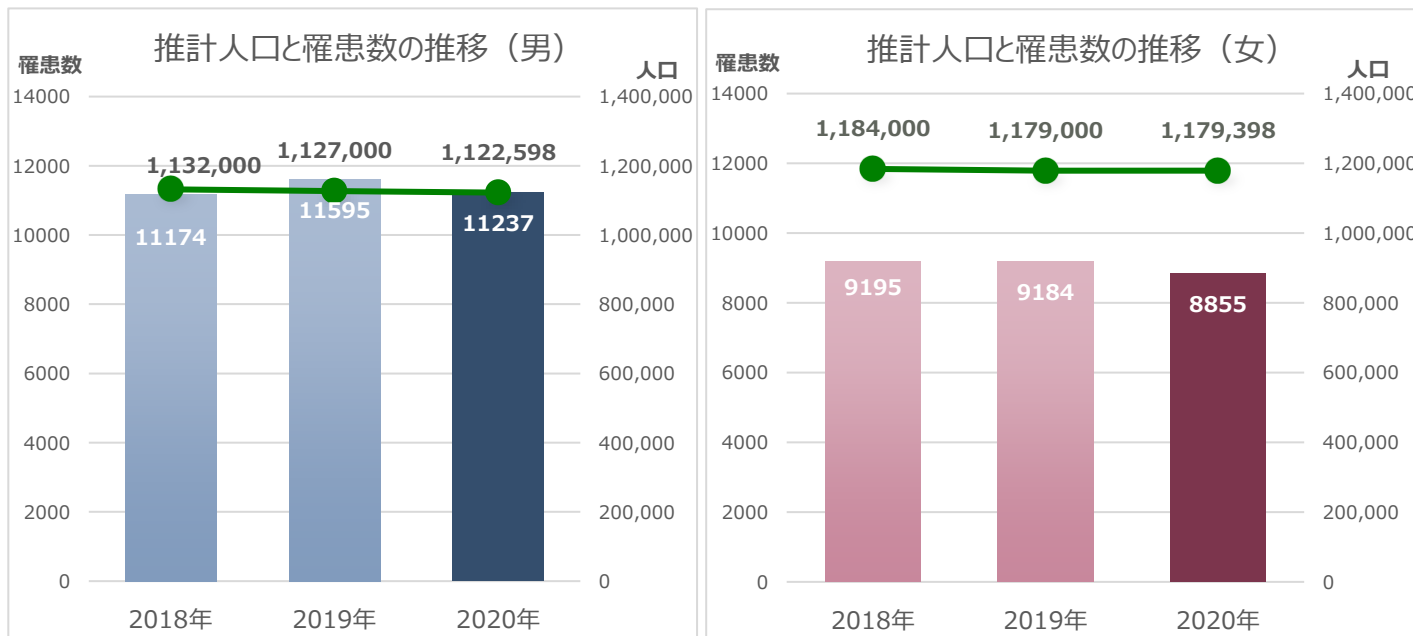
T E L : 022-796-3624

E-mail : registry@miyagi-pho.jp

# 推移

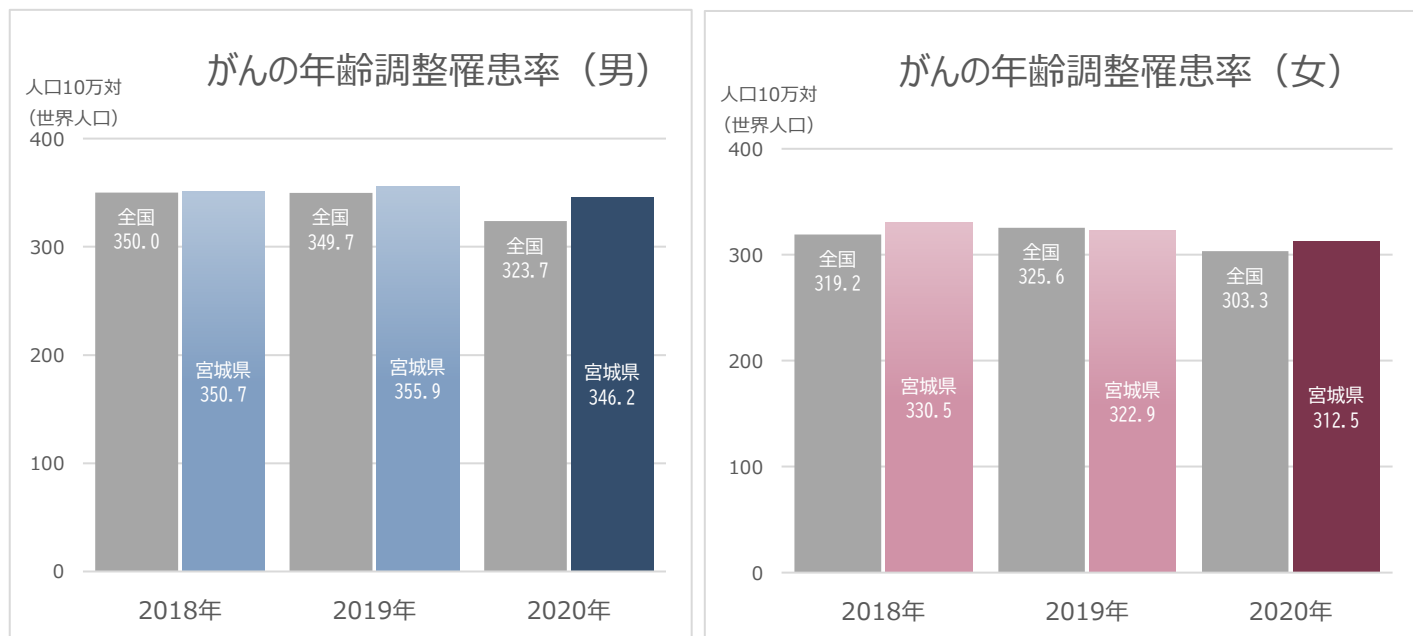
●男性では、わずかながらも2020年に減少に転じ、女性では、2018年以降、減少を続けています。

**推計人口**…国勢調査による人口を基に住民基本台帳から得た人口の増減を加減して算出した人口です。



●男性では、全国よりも高い値で推移しています。女性では、2019年では、全国よりも低い値でしたが、2020年では全国よりも高い値になっています。

**年齢調整罹患率で比較する理由**…がんは高齢者に多いため、単純に人口で割った罹患率で比較した場合、高齢化率の高い地域で高い値になります。そのため、がんについて地域比較を行うときは、同じ年齢構成のモデル人口に置き換えた年齢調整罹患率を計算して比較します。



# がんの部位別罹患数

がんの部位別罹患数（2020年）

部位	ICD-10	男		女	
		罹患数	%	罹患数	%
口腔・咽頭	C00-C14	295	2.6	110	1.2
食道	C15 D001	458	4.1	119	1.3
胃	C16	1,719	15.3	766	8.7
大腸（結腸・直腸）	C18-C20 D010-D012	2,135	19.0	1,531	17.3
肝・肝内胆管	C22	402	3.6	188	2.1
胆のう・胆管	C23-C24	248	2.2	186	2.1
膵臓	C25	450	4.0	472	5.3
喉頭	C32	87	0.8	6	0.1
肺	C33-C34 D021-D022	1,547	13.8	629	7.1
皮膚	C43-C44 D030-D049	268	2.4	284	3.2
乳房	C50 D05	8	0.1	1,946	22.0
子宮	C53-C55 D06	-	-	917	10.4
卵巣	C56	-	-	239	2.7
前立腺	C61	1,465	13.0	-	-
膀胱	C67 D090	581	5.2	180	2.0
腎・尿路（膀胱除く）	C64-C66, C68	339	3.0	184	2.1
脳・中枢神経系	C70-C72	64	0.6	53	0.6
甲状腺	C73	64	0.6	180	2.0
悪性リンパ腫	C81-C85, C96	361	3.2	293	3.3
多発性骨髄腫	C88, C90	76	0.7	38	0.4
白血病	C91-C95	142	1.3	120	1.4
その他	上記以外	528	4.7	414	4.7
全部位		11,237	100	8,855	100

## 男性

●男性に多いがんは、多い順に大腸、胃、肺、前立腺の4つで、男性全体の6割以上を占めました。

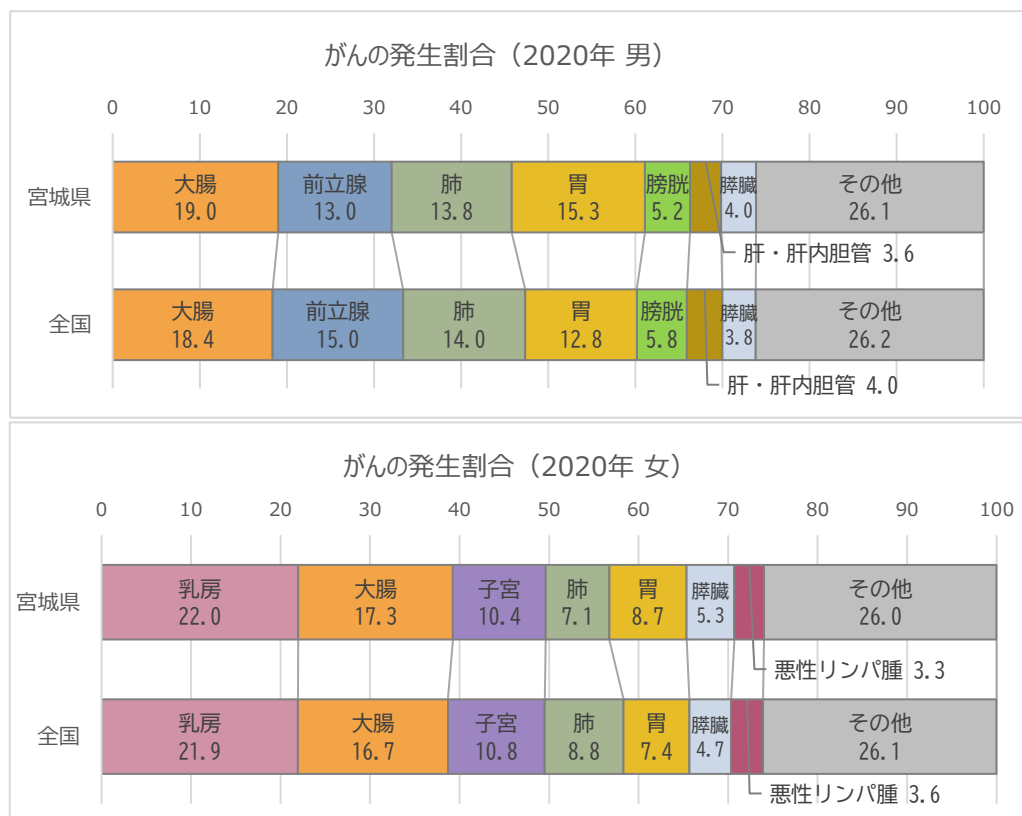
## 女性

●女性に多いがんは、多い順に乳房、大腸、子宮、胃、肺の5つで女性全体の6割以上を占めました。

## 全国・宮城県との比較

●男性では、全国と比べて、大腸、胃、膵臓の割合が高く、前立腺、肺、膀胱、肝・肝内胆管の割合が低くなっていました。

●女性では、全国と比べて、乳房、大腸、胃、膵臓の割合が高く、子宮、肺、悪性リンパ腫の割合が低くなっていました。



# 年齢階級別罹患数

2020年	男性	0-14歳	15-29歳	30-39歳	40-49歳	50-59歳	60-69歳	70-79歳	80歳以上
口腔・咽頭	295	1	1	6	16	37	85	96	53
食道	458	0	0	0	7	40	132	178	101
胃	1,719	0	1	6	33	86	409	691	493
大腸（結腸・直腸）	2,135	1	7	11	88	249	603	704	472
肝・肝内胆管	402	1	0	3	7	17	93	156	125
胆のう・胆管	248	0	0	1	4	9	43	77	114
膵臓	450	0	0	1	11	32	92	169	145
喉頭	87	0	0	0	6	8	21	29	23
肺	1,547	0	0	3	16	88	369	628	443
皮膚	268	0	1	5	7	13	40	71	131
乳房	8	0	0	0	1	0	1	3	3
子宮（頸部・体部）	-	-	-	-	-	-	-	-	-
卵巣	-	-	-	-	-	-	-	-	-
前立腺	1,465	0	0	0	1	77	334	614	439
膀胱	581	0	1	4	9	41	120	206	200
腎・尿路（膀胱除く）	339	1	1	2	25	28	90	110	82
脳・中枢神経系	64	6	2	8	11	4	6	15	12
甲状腺	64	0	1	3	11	7	23	11	8
悪性リンパ腫	361	2	7	8	11	35	73	128	97
多発性骨髄腫	76	0	0	0	1	8	17	31	19
白血病	142	3	9	8	11	17	28	39	27
その他	528	2	21	30	39	63	104	148	121
	11,237	17	52	99	315	859	2,683	4,104	3,108

多

少

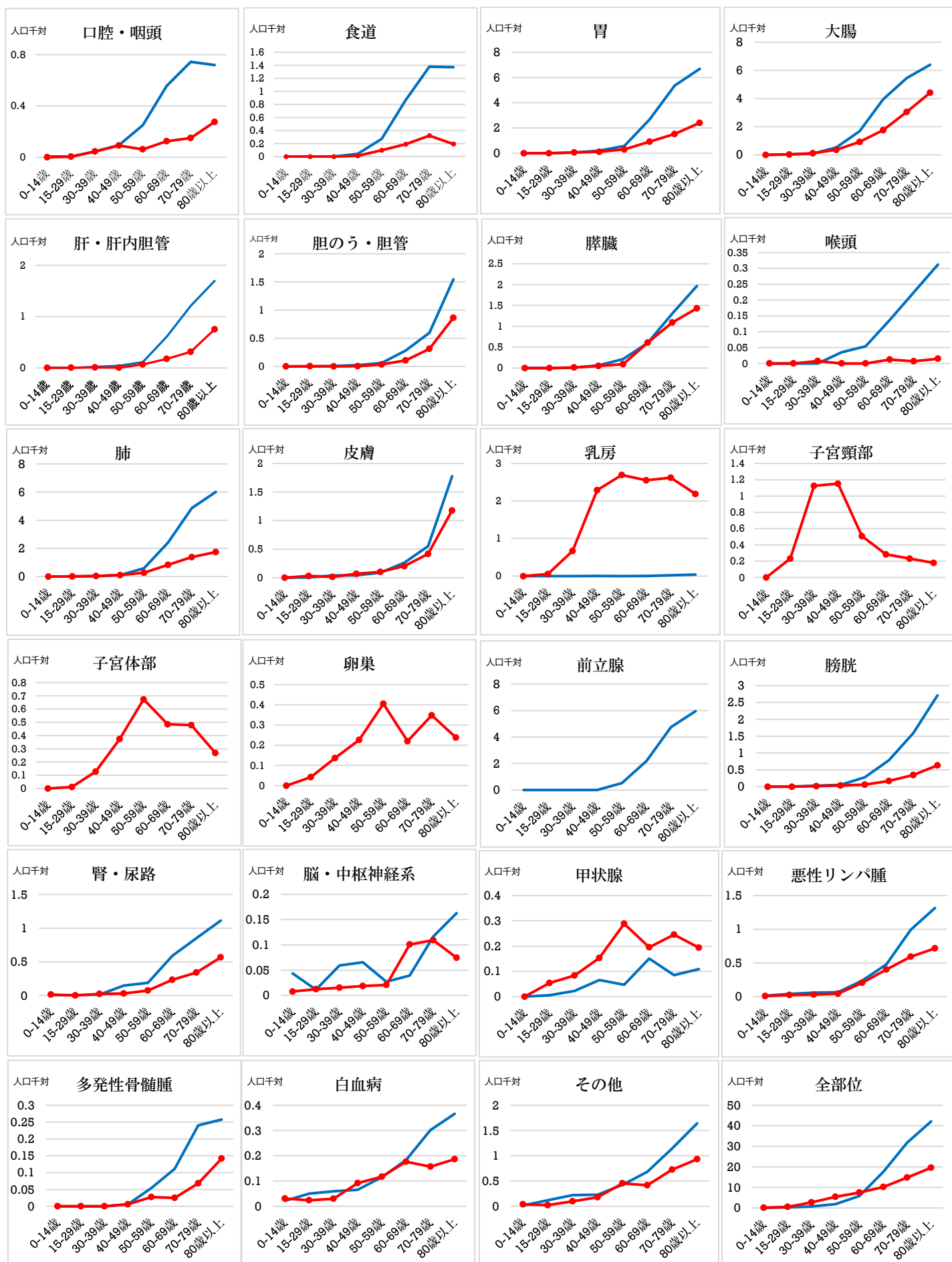
2020年	女性	0-14歳	15-29歳	30-39歳	40-49歳	50-59歳	60-69歳	70-79歳	80歳以上
口腔・咽頭	110	0	1	6	15	9	20	22	37
食道	119	0	0	0	2	14	30	47	26
胃	766	0	0	9	20	44	146	224	323
大腸（結腸・直腸）	1,531	0	3	15	59	135	280	447	592
肝・肝内胆管	188	0	1	1	1	10	28	46	101
胆のう・胆管	186	0	1	0	1	5	17	46	116
膵臓	472	0	0	2	8	13	97	160	192
喉頭	6	0	0	1	0	0	2	1	2
肺	629	0	2	6	16	39	132	201	233
皮膚	284	0	5	2	11	15	32	61	158
乳房	1,946	0	9	89	374	392	405	384	293
子宮（頸部・体部）	917	0	41	166	249	172	122	105	62
卵巣	239	0	7	18	37	59	35	51	32
前立腺	-	-	-	-	-	-	-	-	-
膀胱	180	0	0	2	6	9	27	51	85
腎・尿路（膀胱除く）	184	2	0	3	5	11	37	50	76
脳・中枢神経系	53	1	2	2	3	3	16	16	10
甲状腺	180	0	9	11	25	42	31	36	26
悪性リンパ腫	293	1	4	4	7	30	64	87	96
多発性骨髄腫	38	0	0	0	1	4	4	10	19
白血病	120	4	4	4	15	17	28	23	25
その他	414	5	4	13	29	66	66	106	125
	8,855	13	93	354	884	1,089	1,619	2,174	2,629

多

少

# 年齢階級別罹患率

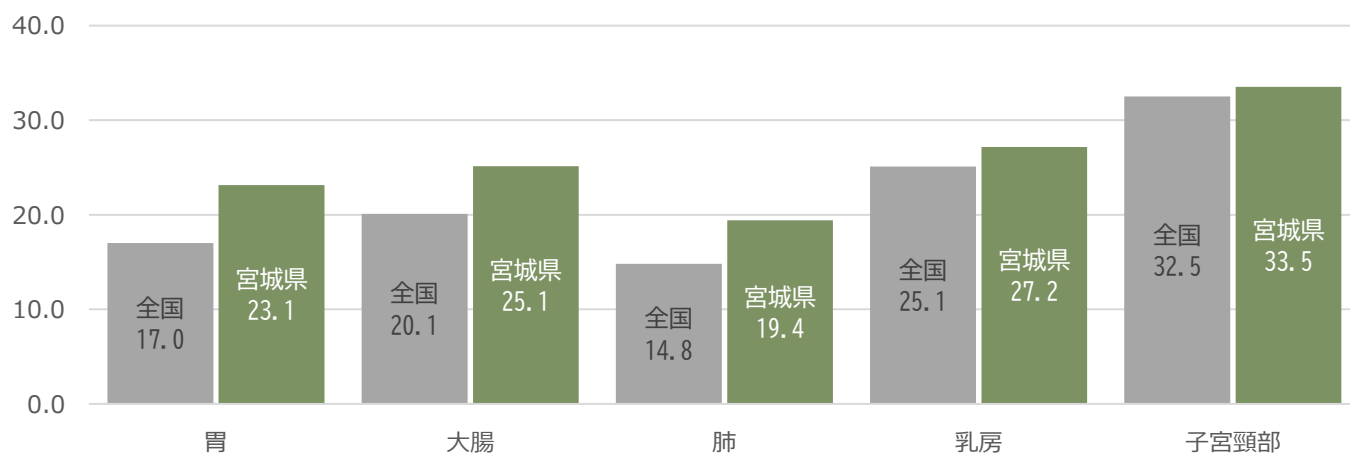
— 男性 — 女性



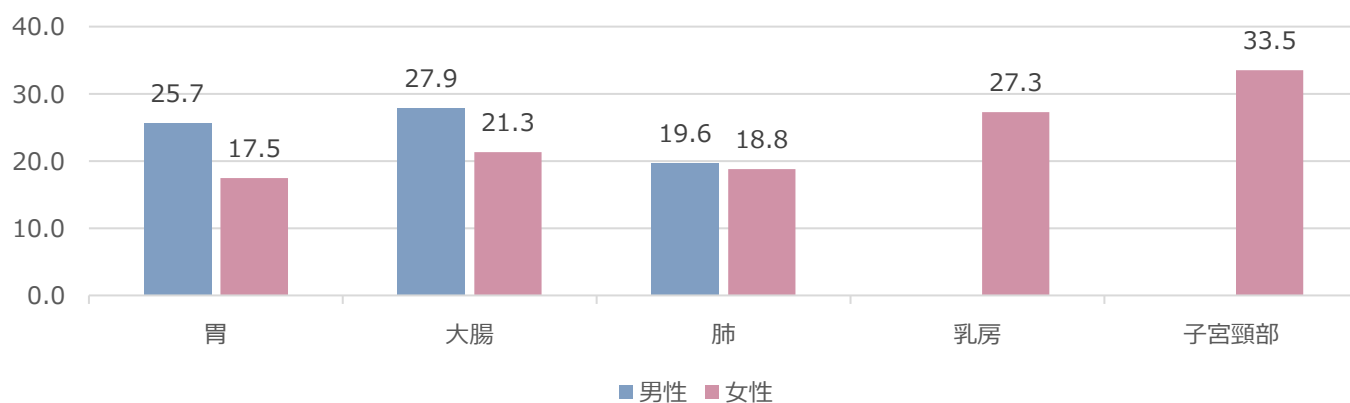
# がんの検診発見割合

●すべての部位で、がん検診等（健康診断・人間ドックを含む）で発見された割合が全国よりも高くなっていました。男女別では、胃、大腸、肺で男性で高い値でした。

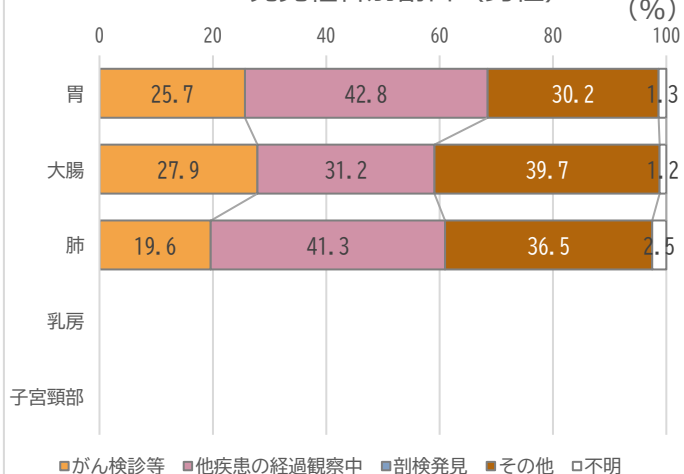
がんの検診発見割合（2020年）



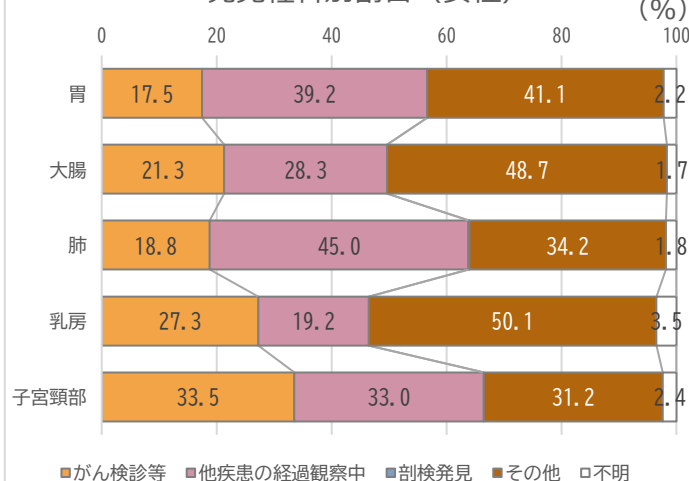
がんの検診発見割合（男女別）



発見経緯別割合（男性）

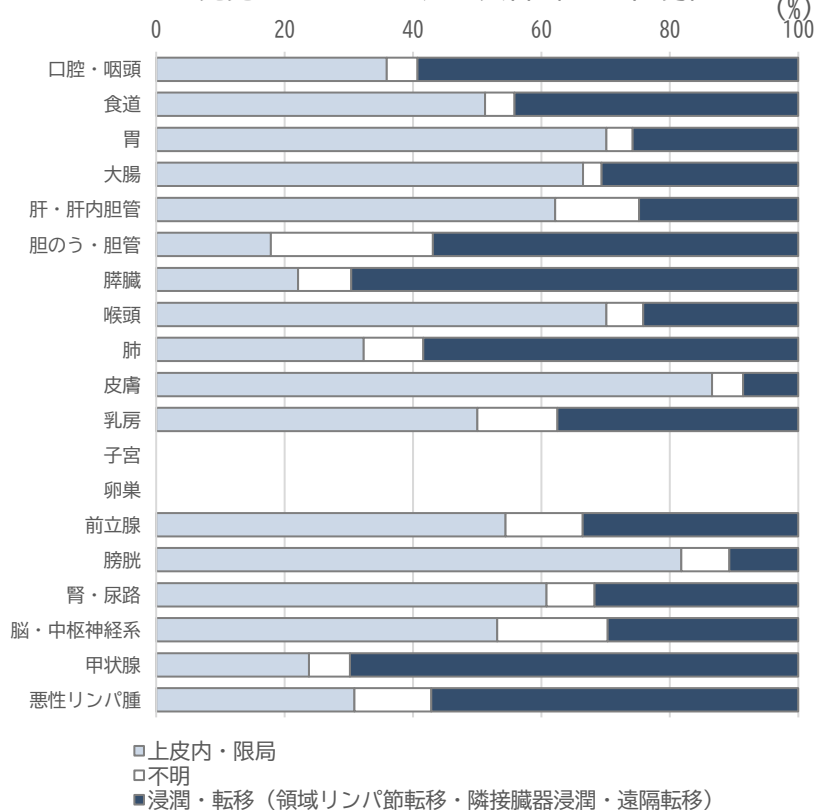


発見経緯別割合（女性）



# 進展度

がんが発見されたときの進み具合（2020年 男）



上皮内・限局	不明	浸潤・転移
35.9	4.7	59.3
51.2	4.6	44.2
70.1	4.1	25.8
66.5	2.9	30.6
62.2	13.0	24.8
17.9	25.2	56.9
22.1	8.3	69.6
70.1	5.7	24.1
32.3	9.3	58.4
86.6	4.9	8.6
50.0	12.5	37.5

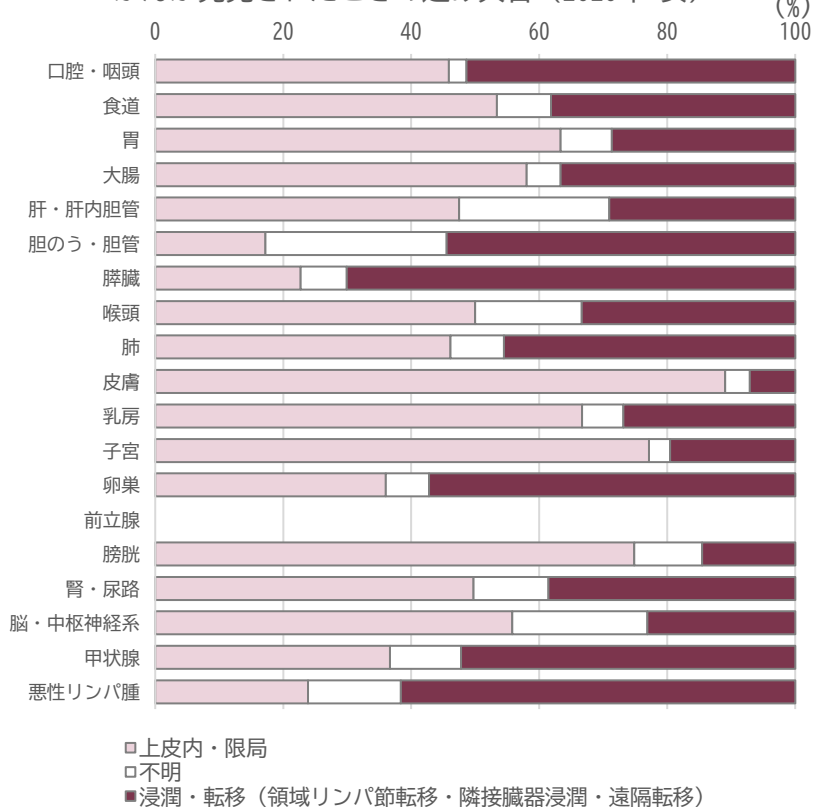
## 男性

●食道、胃、大腸、肝・肝内胆管、喉頭、皮膚、前立腺、膀胱、腎・尿路、脳・中枢神経系で、早期のがんが多くなっていました。一方、口腔・咽頭、胆のう・胆管、膵臓、肺、甲状腺、悪性リンパ腫では、進んだ状態のがんが多くなっていました。

## 女性

●食道、胃、大腸、皮膚、乳房、子宮、膀胱、脳・中枢神経系で、早期のがんが多くなっていました。一方、口腔・咽頭、胆のう・胆管、膵臓、卵巣、甲状腺、悪性リンパ腫では、進んだ状態のがんが多くなっていました。

がんが発見されたときの進み具合（2020年 女）



上皮内・限局	不明	浸潤・転移
45.9	2.8	51.4
53.4	8.5	38.1
63.3	8.0	28.6
58.0	5.3	36.7
47.5	23.5	29.1
17.2	28.3	54.4
22.7	7.2	70.1
50.0	16.7	33.3
46.2	8.3	45.5
89.0	3.9	7.1
66.7	6.5	26.9
77.2	3.3	19.6
36.0	6.8	57.2
74.9	10.6	14.5
49.7	11.7	38.5
55.8	21.2	23.1
36.7	11.1	52.2
23.9	14.5	61.6

進展度…がんが発見されたときの進み具合のことで、病院では「ステージ」が使われますが、進展度は、これをもう少しわかりやすくしたものです。進展度が上皮内または限局のときは、がんが臓器の表面や臓器内に限局している状態で、比較的早期の状態です。一方、浸潤・転移のときは比較的進んだ状態になります。

# がんの発見経緯と進展度

